

アール・ブリュット 2020 特別展

満天の星に、創造の原石たちも輝く

ーカワル ガワル ヒロガル セカイー

東京都渋谷公園通りギャラリーは、東京都とともに、アール・ブリュット^{*} 2020 特別展「満天の星に、創造の原石たちも輝くーカワル ガワル ヒロガル セカイー」を開催いたします。本展は、八丈町を含む都内5カ所と東京都渋谷公園通りギャラリーにおいて、国内の作家16名と海外の作家2名の計18名の独創性にあふれる作品をご紹介します。紙面の隅々まで粒子のような緻密な描写をする人、落ち葉を折って躍動的な動物をつくる人や壁紙を削りながら壁画を描く人など、既存概念を超えた自由な創造性による表現をご覧ください。

本展では、「カワル角度案内人」として民俗学者やアーティストなどの様々な分野で活躍する方々にご参加いただき、アール・ブリュットをプラットフォームに多角的な視点から芸術文化の可能性や、人間の表現に対する根源的欲求を問う企画を作品展示と併せて行います。18名の作家たちと多分野の専門家たちの異なるまなざしが、私たちの周りに存在する様々な境界線を解き、新たな価値観の発見とともに皆さまの世界を多様に拡げるきっかけとなることを願います。

^{*}アール・ブリュット (Art Brut) は、元々、フランスの芸術家ジャン・デュビュッフェによって提唱されたことばです。今日では、広く、専門的な美術の教育を受けていない人などによる、独自の発想や表現方法が注目されるアートを表します。

展覧会概要

展覧会名：「満天の星に、創造の原石たちも輝くーカワル ガワル ヒロガル セカイー」

会期：2020年4月4日（土）～9月13日（日）

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー ほか

入場料：無料

出展作家：鶴飼結一郎、岡元俊雄、勝部翔太、勝山直斗、木村全彦、古久保憲満、小林靖宏、
澤田真一、鮎万里絵、高橋甫、シージェイ・パイル、原塚祥吾、三浦明菜、
ミスター・イマジネーション、美濃部責夫、本岡秀則、森田郷土、渡邊義紘

カワル角度案内人^{*}：赤坂憲雄、石川直樹、パトリック・ギゲール、マリオ・デル・クルト

※出展作家、展示作品及びカワル角度案内人は、会場により一部内容が異なります。

主催：東京都、（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 東京都渋谷公園通りギャラリー

企画協力：社会福祉法人愛成会

協力：墨田区、中野区、武蔵野市、福生市、八丈町

その他：新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、開催を一部中止等する場合があります。



開催場所及び開催期間

【第1会場】 なかのZERO 西館 美術ギャラリー1

住所：〒164-0001 東京都中野区中野2-9-7

会期：2020年4月4日（土）～14日（火）

開場時間：11:00-19:00

【第2会場】 八丈町役場 八丈町民ギャラリー

住所：〒100-1498 東京都八丈島八丈町大賀郷2551-2

会期：2020年4月24日（金）～5月5日（火・祝）

開場時間：9:00-17:00

【第3会場】 福生市プチギャラリー 第2展示室

住所：〒197-0011 東京都福生市大字福生1014-10

会期：2020年5月14日（木）～24日（日）（休館：月曜日）

開場時間：11:00-18:30

【第4会場】 すみだりバーサイドホール ギャラリー

住所：〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20

会期：2020年5月31日（日）～6月13日（土）

開場時間：11:00-19:00

【第5会場】 武蔵野市立吉祥寺美術館 企画展示室

住所：〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-8-16 コピス吉祥寺A館7F

会期：2020年6月27日（土）～7月7日（火）

開場時間：11:00-19:00

【第6会場】 東京都渋谷公園通りギャラリー 展示室1・2及び交流スペース

住所：〒150-0041 東京都渋谷区神南1-19-8 渋谷区立勤労福祉会館1F

会期：2020年7月24日（金・祝）～9月13日（日）

（休館：8月11、17、24日及び9月7日の月曜日）

開場時間：11:00-19:00



*カワル角度案内人とは？

ものごとは、視点の角度を変えることで、見え方や捉え方が一変することがあります。そこから世界の別の表情に出会い、また一つ世界が豊かに広がっていきます。本展では、様々な分野で活躍される方が「カワル角度案内人」として本展に参加し、人が表現することの本質や表現されたカタチをそれぞれの視点からご案内いたします。

【カワル角度案内人 プロフィール】

・赤坂憲雄（民俗学者）

1953年 東京生まれ。20年にわたり東北地方を歩き「東北学」を提唱した。2007年『岡本太郎の見た日本』（岩波書店）でドゥマゴ文学賞受賞、2008年同書で芸術選奨文部科学大臣賞（評論等部門）受賞。著書に、『東北学／忘れられた東北』（講談社）など多数。

・石川直樹（写真家）

1977年 東京生まれ。人類学、民俗学などの領域に関心を持ち、辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』（集英社）、写真集に土門拳賞を受賞した『CORONA』（青土社）ほか多数。

・パトリック・ギゲール（芸術監督、キュレーター）

1971年 ブラジル サンパウロ生まれ。フランス国立現代美術センター リュー・ユニック館長。中世学を専攻し、犯罪と司法についての論文を発表。スイスにある博物館の館長やフランス ナントで開催された国際SF大会で芸術監督を数年務めた後、現職にてあらゆる人々が芸術文化を楽しめる場所を創出している。

・マリオ・デル・クルト（写真家）

1955年 スイス ポンパプル生まれ。アール・ブリュット・コレクション理事。独学で写真をはじめ、舞踏と演劇の舞台写真を手掛けて独自のスタイルを作り上げた。1983年からアール・ブリュットに情熱を傾け、数多くの展覧会、書籍、映画で紹介。

関連イベント

関連イベントは、すべて 東京都渋谷公園通りギャラリーでの開催です。「想像と創造」をテーマに5つのプログラムを予定しています（順不同）。

■【特別企画】トークショー

想像力は私たちの現実に対する見方をときに優しく変容させ、生きることを楽にさせてくれます。「言葉」に向き合ってきたゲスト達が、曖昧を保ちながら、アール・ブリュットについて、そして想像力について言葉を紡ぎます。

登壇者：いとうせいこう（編集者、小説家）、星野概念（精神科医、ミュージシャン）
（ファシリテーター：アサダワタル（文化活動家、アーティスト））

日時：2020年8月1日（土）13：30 -15：00（仮）

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー 交流スペース
（手話通訳付、要事前申込）



■カワル角度案内人のトークショー

カワル角度案内人のお二人をお招きし、私たち人間が生きる中で様々に行ってきた表現と想像の軌跡をそれぞれの視点や経験から見つめていきます。

登壇者：赤坂憲雄（民俗学者）、石川直樹（写真家）

日時：2020年8月30日（日）14：00 -15：30

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー 交流スペース
（手話通訳付、要事前申込）

■本展キュレーターによるギャラリートーク

本展の見どころや、出展作家や作品の魅力について会場を巡りながらご紹介します。

日時：2020年8月1日（土）15：30 -16：30、
8月23日（日）14：00 -15：00

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー
（手話通訳付、事前申込不要、途中参加可）

■視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ

目の見える人、見えない人、様々な属性の人が作品の周りに集まって、見えること、見えないことを言葉にしながら鑑賞するプログラム。さまざまな視点や経験を持ち寄って「みること」について考えます。

日時：2020年8月2日（日）、8月22日（土） 両日とも14：00 -16：00

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー 交流スペース
（手話通訳付、要事前申込）

■渡邊義紘による作品創作の実演

クヌギの落ち葉や切り絵で様々な動物を作り出す渡邊義紘さんの公開制作。
作品が生まれる瞬間に立ち会えます。

日時：2020年8月29日（土）13：00 -16：00

会場：東京都渋谷公園通りギャラリー 交流スペース
（事前申込不要、途中参加可）

※申込等詳細は、当ギャラリーWebサイトに4月以降、順次掲載します。

お問合せ

東京都渋谷公園通りギャラリー 広報担当

（（公財）東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-19-8

Tel：03-5422-3151

Fax：03-3464-5241

E-mail：inclusion@mot-art.jp

東京都渋谷公園通りギャラリー 広報担当 行

Fax : 03-3464-5241 E-mail : inclusion@mot-art.jp

取材および広報用画像について

本展覧会の取材を希望される場合は、本紙に必要な事項をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申し込みください。また、本展覧会の広報用素材として7点の画像をご用意しております。希望されます場合は、画像番号をご記入の上、お申し込みください。

取材希望

画像使用希望

取材希望日時 :

使用希望画像 :

貴社名 :

貴媒体名 :

種別 : TV ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー ネット媒体 携帯媒体 その他

○印をお付けください

発行・放送予定日 :

ご担当者名 :

Eメールアドレス :

ご住所 : (〒)

お電話番号 :

F A X :

その他 :

なお、取材および写真使用に際しましては、以下のことをお願いしております。

- ① キャプションは、作家名、作品名、制作年、コピーライト等を必ず表記してください。
- ② 作品画像のトリミング、文字載せはご遠慮ください。
- ③ 本展を紹介いただく場合には、恐れ入りますが掲載誌(紙)、DVD、CD等をご提供ください。



広報用画像一覧（出展作とは異なる場合があります）



①

鵜飼結一朗《船》 2020年 撮影：やまなみ工房



②

木村全彦《東京タワー》 2014年 撮影：大西暢夫



③

古久保憲満《カナダの町》 2011年 撮影：大西暢夫



④

澤田真一《無題》 2010-2011年 撮影：高田真澄



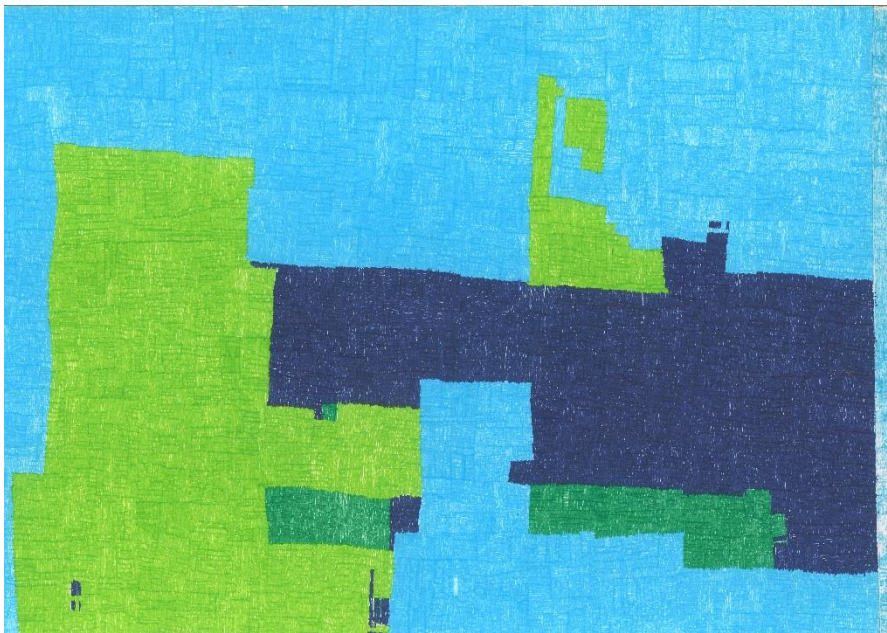
⑤

⑤ 鮎万里絵《コンプレックスカマタリ》2015年 撮影：大西暢夫



⑥

⑥ CJ Pyle《Bloodshot》2018年 Photo by Ellie Walmsley 提供：Jennifer Lauren Gallery



⑦

美濃部責夫《無題》制作年不明 撮影：高石巧

お問合せ／お申込み

東京都渋谷公園通りギャラリー 広報担当

((公財) 東京都歴史文化財団 東京都現代美術館)

Tel : 03-5422-3151

Fax : 03-3464-5241

E-mail : inclusion@mot-art.jp

URL : <https://inclusion-art.jp>